「足利・九条の会」　ご入会のお願い

１９４７年（昭和２２年)、日本国憲法が公布された年の中学一年生の教科書「新しい憲法のはなし」には下記のような一文があります。

「いまやっと戦争が終わりました。二度とこんなおそろしい、かなしい思いをしたくないと思いませんか。こんな戦争をして、日本の国にどんな利益があったのでしょうか。何もありません。戦争は人間をほろぼすことです」「日本の国がけっして二度と戦争をしないために**【戦力の放棄】【戦争の放棄】**をきめました」「よその国となかよくして、世界中の国が、良い友達になってくれるようにすれば、日本の国は、さかえていけるのです。みなさん、あのおそろしい戦争が、二度とおこらないように、また戦争を二度とおこさせないようにいたしましょう」

この日本の平和憲法を変え、軍備増強が推し進められるなか、三木睦子、大江健三郎、井上ひさしなど著名な９人の方々は「日本と世界の平和のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、あらゆる努力を、いますぐ始めることを訴えます」と言う趣旨のアピールをだし、全国で「九条の会」を草の根のように広げようと呼びかけています。

このアピールは大きな反響をよび、賛同する人々によって、全国各地にその運動がひろがっています。

私たちは、足利においても、子どもたちや孫たちの未来のために、憲法「九条」を守る草の根運動を進めたいと「足利・九条の会」を発足します。

足利市でご活躍の皆様、「九条の会」のアピールに賛同し「足利・九条の会」の会員になってくださるよう、こころからお願い申し上げます。

２００６年４月９日

「足利・九条の会」　　代表　浄土宗徳正寺住職　采澤良浩
〒３２６－０８０８　　足利市本城三丁目２０９０
電話　２１－５７９７　ＦＡＸ　２２－０６０５

氏　　名	住　　所	連　絡　先